平成20年度　施策評価シート

◆総合計画における位置付け等

平成20年7月18日記入

基本目標	ゆとりある　みどり豊かな環境共生都市をめざして	施策コード	22110
政策名（章）	第2章　水やみどりの保全と創造に努めます	評価担当局	環境経済局
基本施策名（節名）	第1節　相模川の保全と魅力づくり	施策所管課	水みどり環境課
施　策　名	相模川の自然環境の保全	課長名	海老原　俊幸

1　施策の目的・概要（目的はわかりやすく記入）

相模川の美化活動を通して自然環境へ愛着をもってもらうため「相模川を愛する会」による「相模川クリーン作戦」をはじめ、河川敷や相模川散策路での清掃活動の実施など、市民や地域、河川管理者と連携を図り、相模川の自然環境の保全に努める。

2　事業費・人員

（単位：千円）

年度	平成17年度（決算）	平成19年度（決算）	増減の主な理由
事業費	934,236	98,736	平成19年度の減額は、公共下水道整備事業（再掲）分を除いたため。
人件費	115,115		
市民一人あたりの事業費（単位：円）	1,401	140	
合計	1,049,351	98,736	

＊人件費は、職員一人あたり　H17：805万円、H19：805万円として算定。人口は、66.7万人（H18.4.1現在）、70.6万人（H20.4.1現在）とした。

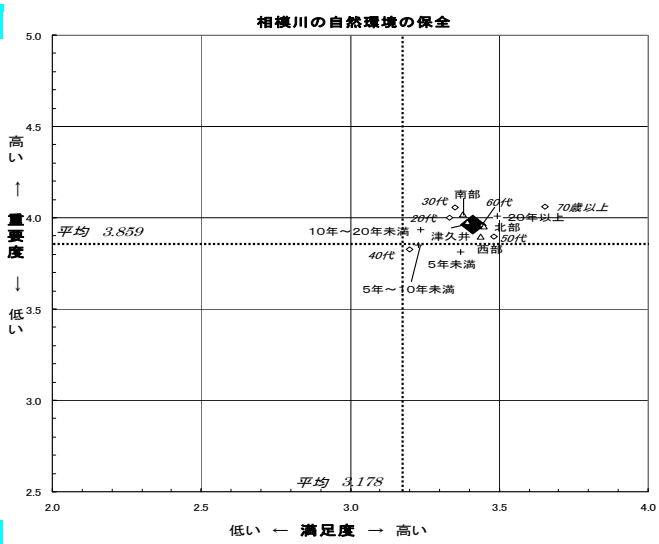
3　成果・活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	目標値の考え方（根拠）
指標1	相模川クリーン作戦参加人数（人）	年2回の相模川クリーン作戦への参加人数 【基準年参加人数（H17）：2,336人】	基準年を含めた過去10年間（H8～H17）の参加平均人数2,700人の1割増（約3,000人）を目標とした。
指標2	相模川の散策路や沿岸施設にかかる街美化アダプト箇所数（箇所）	街美化アダプトの導入箇所数 【基準年（H17）までの導入箇所数：2箇所】 （三段の滝下流施設、磯部頭首工公園）	実施可能な4箇所を追加し目標値を6箇所とした。 ○大島地区2箇所（中州散策路、上大島散策路） ○田名地区2箇所（花と芝生の広場、飛先散策路）
指標3			
指標4			
指標5			

	基準年	基準値	H19		H20		H21		H22	
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
指標1（単位：%）	H17	2,336	2,700	2,666	2,800		2,900		3,000	
事業費／人員										
指標2（単位：t）	H17	2	3	3	4		5		6	
事業費／人員										
指標3（単位：%）										
事業費／人員										
指標4（単位：人）										
事業費／人員										
指標5（単位：箇所）										
事業費／人員										

4　市民満足度調査結果（平成20年度実施分）

〇この施策の満足度は3.411で121施策の中で13番目。
〇重要度は3.963で49番目である。
〇改善要望度は-0.0916で82番目である。
〇年齢別にみると、満足度は70歳以上で最も高く、40代で最も低くなっている。重要度は70歳以上で最も高く、40代で最も低くなっている。
〇地区別にみると、満足度は北部で最も高く、南部で最も低くなっている。重要度は南部で最も高く、西部で最も低くなっている。
〇居住年数別でみると、満足度、重要度ともに20年以上が最も高くなっている。また、居住年数が長くなるにつれ重要度が高くなっている。



5　1次評価（2つの視点から評価を行う）

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H18評価点	前回（H18）評価結果との比較分析
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4 (2) 1	(4) 2 1	前回（H18）の指標としていた、相模川河川敷に不法投棄されているゴミ等については年々収集量が減少し評価は高くなっていたが、今回は市民、ボランティア団体、事業所からのクリーン作戦への参加人数（意識の高まり度）や河川、自然環境の管理・保全を行うため街美化アダプト導入箇所数を指標としたことによる。
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	(4) 2 1	4 (2) 1	
合計		6	評価結果に基づく区分（2項目の合計点数による） A（6点以上）　B（5点・4点）　C（3点以下）	1次評価 A

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6　課題と解決策（現状または、評価結果から）

課題	相模川の自然環境を保全するためには、市民に親しまれる相模川として、いかに市民や地域との連携を高めて対応していくかが課題である。
解決策	「相模川を愛する会」のより一層の活性化を図るなど、クリーン作戦への参加拡充の呼びかけや実現可能な地域での街美化アダプトの導入など、市民や地域、河川管理者との連携を図っていく。

7　2次評価及び意見（1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入）

	2次評価 A

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8　3次評価及び意見（評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入）

	3次評価 A

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

相模川の自然環境の保全

コード	22110

構成事務事業一覧

単位：千円

事務事業担当課	構成事務事業	H19決算見込（事業費）	H20予算（事業費）	H21見込額（事業費）	事業効果の高い指標番号	前回の優先順位	H17人員（人）	H17決算額（事業費）	H17合計（人件費含む）
水みどり環境課 ~~みどり対策課~~	緑地等維持管理費（再掲）	88,356	91,523	91,523		7	3.00	78,001	102,151
~~下水道整備課~~	~~公共下水道　測量設計等委託[汚水対策分]（再掲）~~					5	0.90	70,216	77,461
~~下水道整備課~~	~~公共下水道　整備事業面整備事業[汚水対策分]（再掲）~~					2	1.60	175,907	188,787
~~下水道整備課~~	~~公共下水道　整備事業その他整備費[汚水対策分]（再掲）~~					4	1.80	87,984	102,474
~~下水道管理課~~	~~公共下水道　整備事業その他整備費（下水道管理課）（再掲）~~					1	2.00	240,826	256,926
~~南土木事務所~~	~~公共下水道　整備事業その他整備費（南土木事務所）（再掲）~~					9	2.00	142,694	158,794
~~津久井建設課~~	~~公共下水道　整備事業その他整備費（津久井建設課）（再掲）~~					3	2.50	137,866	157,991
~~相模湖建設課~~	~~公共下水道　整備事業その他整備費（相模湖建設課）（再掲）~~					8	0.00	0	0
水みどり環境課 ~~みどり対策課~~	相模川沿岸施設等活用事業	718	435	435	5	6	0.30	362	2,777
~~みどり対策課~~	~~川のボランティア育成事業~~					10	0.20	380	1,990
城山経済環境課	緑地等維持管理費（再掲）	6,110	6,915	6,915					0
城山経済環境課	相模川沿岸施設等活用事業	24	36	36	5				0
津久井環境課	緑地等維持管理費（再掲）	2,925	3,052	3,052					0
津久井環境課	相模川沿岸施設等活用事業	103	199	199	5				0
水みどり環境課	相模川を愛する会補助金（再掲）	500	500	500	4				0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
		98,736	102,660	102,660			14.30	934,236	1,049,351